

コレゴヌス種苗生産試験

和泉 安洋・尾田 文治

1 平成 10 年度コレゴヌス・ペレッド種苗生産実績

前年度から繰り越したコレゴヌス・ペレッド親魚のうち 42 尾を秋以降，低水温(2 号水系)で飼育することにより成熟促進を図り，平成 10 年 1 月 4 日から 1 月 26 日までの間に親魚 27 尾から採卵を実施したが，死卵が多く，得られた発眼卵はわずか 25,000 粒で，その後もへい死卵の発生が目立つ。原因としては，採卵親魚が 7 歳魚と高齢であったことが考えられる。

来年度は，当場で親魚養成している 3 歳魚からの採卵実施を予定している。

2 平成 10 年度コレゴヌス・ペレッド養殖用種苗の配布実績

平成 10 年 6 月 30 日に，前年度から繰り越し養成してきた稚魚(平均体重約 2g)17,000 尾を県内及び県外養殖業者に試験養殖用種苗として試験配布した。

表 1 平成 10 年度試験養殖用種苗配布先

三好郡山城町	1 業者	3,000 尾
〃 三好町	1 業者	2,000 尾
〃 井川町	3 業者	4,000 尾
〃 三野町	1 業者	1,000 尾
美馬郡穴吹町	1 業者	1,000 尾
名西郡神山町	1 業者	3,000 尾
鳴門市大麻町	1 業者	1,000 尾
香川県琴南町	1 業者	2,000 尾
	10 業者	17,000 尾